

## インヤン格子データの可視化ツールと流れ場に凍り付いた力線のバーチャルリアリティ可視化

A visualization tool for Yin-Yang grid data and virtual reality visualization of frozen-in vector fields

吉田 真人<sup>1</sup>, 村田 歌織<sup>1</sup>, 陰山 聡<sup>1\*</sup>

YOSHIDA, Masato<sup>1</sup>, MURATA, Kaori<sup>1</sup>, KAGEYAMA, Akira<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 神戸大学大学院 システム情報学研究科

<sup>1</sup> Graduate School of System Informatics, Kobe University

地球科学データの効果的な可視化を目的とした二種類の可視化ツール(可視化手法)の開発について報告する。一つはインヤン格子上で計算されたMHDデータを対話的に可視化するためのツール“SV4”である。SV4はシミュレーション研究者が自由に改変することを想定し、Fortran90言語で書かれた可視化ツールであるという点が最大の特徴である。もう一つは没入型バーチャルリアリティ装置CAVEを用いて流れ場に凍り付いたベクトル場の力線を対話的に可視化する手法である。前回報告したプログラムをさらに改良した。流れに乗って移流・変形されるトレーサー曲線に複数の車輪状物体を付加することで、トレーサー曲線の周囲の渦度など、局所的な情報も可視化することができた。

キーワード: 可視化, インヤン格子, バーチャルリアリティ

Keywords: data visualization, Yin-Yang grid, virtual reality